

平成 27 年度 事業計画

平成27年度 事業計画

市民の積極的、自主的な文化活動の一層の促進と機会の充実を図るため、現代の文化・芸術の振興に資する事業、伝統的な文化を普及する事業、豊橋市の施設の管理運営などを行う。

- 1 文化・芸術の振興を図るため、文化施設等を活用した様々な鑑賞事業・作品展示を通して、市民が文化・芸術に触れる機会と場を提供する事業

【自主公演】

(1) 音楽文化の振興事業

小中学生を対象にしたコンサートやコーラスのつどいを開催し、子どもから高齢者までさまざまな文化芸術に触れる機会を提供する。

(2) 伝統芸能の振興事業

子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加・体験できる事業として邦楽鑑賞会、長唄演奏会、邦楽大会を実施する。

【主催公演】

(1) 音楽文化の振興事業

ライフポートとよはし等を会場に、地域の皆さんに優れた音楽芸術を鑑賞できる公演を開催する。

(2) 舞台芸術の振興事業

穂の国とよはし芸術劇場を会場に、優れた舞台芸術を鑑賞するとともに、自ら創造する公演を開催する。

(3) 伝統芸能の振興事業

穂の国とよはし芸術劇場を会場に、歌舞伎、落語、狂言といった優れた伝統芸能を鑑賞できる公演を開催する。

【博物館等の展示】

(1) 展覧会事業

各種展覧会を開催し、市内を中心として活動する文化団体、企業及び高校生の創造活動を支援する。

【文化施設の管理運営】

豊橋市から指定管理者として受託した文化施設の穂の国とよはし芸術劇場、豊橋市民文化会館、豊橋市公会堂、西川芸能練習場、豊橋市三の丸会館、ライフポートとよはし（豊橋市労働会館、豊橋市勤労青少年ホーム、豊橋市教育会館、豊橋市男女共同参画センター、コンサートホール及び中ホール）を、市民の文化芸術の活動の場として提供し、併せて施設及び地域の特性を活かした文化事業を行う。

2 地域における文化・芸術分野の人材育成と、主体的・創造的な文化・芸術活動を支援・奨励するため、文化・芸術に関する知識・技能の習得を図る講座並びに体験活動の開催及び文化・芸術の振興に功績のあった個人や団体に対する表彰や助成等を実施する事業

【講座、セミナー】

(1) 文芸の振興事業

短歌・俳句・川柳に関するコンクールを実施することで、その分野において創作活動に励む芸術家の主体的・創造的な文化芸術活動を支援、奨励する。

(2) 広域文化活動への参加事業

文化事業関連の各種会議で文化・芸術に関する情報を収集する。

(3) 市民協働プログラム事業（受託文化事業）

豊橋市から受託した事業として、大学生インターンシップの受入れやアートマネジメント講座を開催する。

(4) 人材育成事業

演出家や劇作家などによる演劇ワークショップやレクチャー、ワークショップ・ファシリテーター養成のための講座を開催する。若手音楽家育成のために演奏機会を提供し、市民には音楽芸術に触れる場を提供する。劇場スタッフの経験・専門知識を活用した講座の開催や劇場の特性を活かした上演環境を提供することにより、東三河高等学校演劇部の活動を支援する。

【体験活動等】

(1) 伝統芸能の振興事業

小中学生を対象に、伝統芸能（日本舞踊・三味線）に気軽に接する場を提供し、文化芸術に対する関心と理解を深め、地域の芸術・伝統文化の振興を図る。

(2) 生活文化の振興事業

市民を対象に茶道・華道教室、市民茶会、囲碁教室など日本の伝統的な生活文化に接する機会を提供することで、日本固有の文化に対する関心と理解を深める。

(3) 芸術文化ふれあい体験事業（受託文化事業）

豊橋市から受託した事業として、小・中学生等を対象として演劇、舞踊、音楽等のワークショップを開催する。

(4) 芸術体験事業

市民を対象に、普段見ることのできない劇場の裏側を見学・体験する劇場ツアー、普段弾くことのできないフルコンサートピアノを試しに弾く機会、地域のアートイベントと連携した、演劇・音楽・舞踊などアートと触れ合う機会を提供することにより、市民の文化意識の喚起を図る。

【表彰・コンクール】

(1) 豊橋文化祭事業の開催

総合的な芸術文化事業の祭典として10月・11月に、主催事業、協賛事業からなる豊橋文化祭を開催する。

(2) 顕彰事業

市内を中心として活動する芸術家及び文化芸術団体等のうち、文化芸術の振興に功績のあった個人や団体に対して、主体的・創造的な文化芸術に関する活動を表彰することにより、文化芸術活動がより活発となるよう支援・奨励する。

【助成（応募型）】

(1) 地区文化活動の奨励事業

市内の地区文化活動推進団体による合同発表会の開催にあたり、企画・構成・開催を支援するとともに、開催場所として文化施設を無償提供することにより、地域における文化活動を奨励する。

3 地域文化の保存、伝承、普及を図るため、地域文化に係る調査・資料収集を行い、その情報を市民に提供する事業

【調査、資料収集】

(1) 新春文化団体交流会

豊橋市及び豊橋近隣で活動する芸術家並びに文化団体等が、より創造的な文化活動を深めるために必要となる情報や文化芸術活動に対する相談・助言を相互に行うことができる場を提供する。

(2) 「プラットニュース」の発行事業

「プラットニュース」を2ヶ月に1回発行し、東三河地域における舞台芸術、音楽文化、伝統芸能、生活文化等の活動に関する情報を市民に提供し、併せて財団の文化芸術事業を紹介する。

(3) 広報事業

市内を中心として活動する芸術家や豊橋文化振興財団等が穂の国とよはし芸術劇場、豊橋市民文化会館、豊橋市公会堂、西川芸能練習場、ライフポートとよはし（豊橋市労働会館、豊橋市勤労青少年ホーム、豊橋市教育会館、豊橋市男女共同参画センター、コンサートホール及び中ホール）、豊橋市公会堂、豊橋市三の丸会館、アイプラザ豊橋及びその他の場所で主催するイベントスケジュールを作成し、年1回豊橋市内の全世帯、愛知県内の文化施設及び文化芸術団体等に配布するとともにホームページやメールマガジンなどを活用し広く情報を発信することで、市民が地域の文化芸術に触れることができる環境を整え、文化芸術への興味・関心を高める。

4 指定管理者として管理運営を受託した施設等を公益目的事業以外に貸与する事業

(該当施設)

穂の国とよはし芸術劇場、豊橋市民文化会館、豊橋市公会堂、西川芸能練習場、豊橋市三の丸会館、ライフポートとよはし（豊橋市労働会館、豊橋市勤労青少年ホーム、豊橋市教育会館、豊橋市男女共同参画センター、コンサートホール及び中ホール）

5 地域社会の健全な発展を促すため、地域文化に対する相談・助言、その他必要な支援を行う事業

(該当団体)

豊橋自然歩道推進協議会、豊橋交響楽団、チャーチル会豊橋、豊橋音楽連盟、豊橋華道連盟

平成27年度 公益財団法人 豊橋文化振興財団収支予算

収 支 予 算 書(損益ベース)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	318	318	0
基本財産受取利息	318	318	0
特定資産運用益	60	60	0
退職給付引当資産受取利息	50	50	0
財政調整積立資産受取利息	10	10	0
受取会費	6,000	7,112	△ 1,112
維持会員受取会費	6,000	7,112	△ 1,112
事業収益	149,264	139,410	9,854
文化事業収益	83,291	83,084	207
市民文化会館G指定管理者事業収益	33,801	23,811	9,990
三の丸会館指定管理者事業収益	3,858	3,846	12
ライフポート指定管理者事業収益	16,933	24,207	△ 7,274
穂の国とよはし芸術劇場指定管理者事業収益	11,381	4,462	6,919
受取補助金等	509,703	480,367	29,336
豊橋市補助金	141,900	133,700	8,200
文化事業受託収益	321,400	320,222	1,178
企業協賛金等収益	3,450	2,500	950
受取民間助成金	42,953	23,945	19,008
受取寄付金	50	50	0
受取寄付金	50	50	0
雑収益	708	908	△ 200
受取利息	72	72	0
雑収益	636	836	△ 200
経常収益計	666,103	628,225	37,878

(単位：千円)

科 目					予 算 額	前年度予算額	増 減
(2) 經常費用							
事業費					658,564	621,538	37,026
報				酬	45,525	47,710	△ 2,185
給	料	手		当	78,339	65,843	12,496
臨	時	雇	賃	金	28,292	30,166	△ 1,874
退	職	給	付	費	2,642	2,774	△ 132
福	利	厚	生	費	20,048	17,779	2,269
会		議		費	1,705	1,738	△ 33
旅	費	交	通	費	27,394	30,474	△ 3,080
通	信	運	搬	費	2,892	2,745	147
食		糧		費	5,316	5,144	172
消	耗	品		費	9,177	10,699	△ 1,522
修		繕		費	13,468	11,658	1,810
印	刷	製	本	費	11,751	11,916	△ 165
燃		料		費	3,236	3,163	73
光	熱	水	料	費	90,303	92,203	△ 1,900
支	払	手	数	料	9,647	6,868	2,779
賃		借		料	14,068	9,761	4,307
保		險		料	678	543	135
諸		謝		金	13,635	13,862	△ 227
租	税	公		課	10,436	8,202	2,234
委		託		費	265,145	244,890	20,255
広	告	宣	伝	費	4,867	3,400	1,467
管理費					14,827	20,332	△ 5,505
役	員	報		酬	904	1,808	△ 904
給	料	手		当	7,147	10,691	△ 3,544
退	職	給	付	費	254	1,001	△ 747
福	利	厚	生	費	1,257	1,733	△ 476
会		議		費	12	57	△ 45
旅	費	交	通	費	35	68	△ 33
通	信	運	搬	費	312	499	△ 187
減	価	償	却	費	5	10	△ 5
食		糧		費	20	3	17
消	耗	品		費	1,078	1,037	41
修		繕		費	200	200	0

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
印 刷 製 本 費	172	100	72
燃 料 費	109	128	△ 19
支 払 手 数 料	590	218	372
賃 借 料	1,374	1,433	△ 59
保 険 料	131	143	△ 12
顧 問 料	657	657	0
租 税 公 課	108	114	△ 6
支 払 負 担 金	352	332	20
雑 費	110	100	10
経常費用計	673,391	641,870	31,521
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,288	△ 13,645	6,357
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,288	△ 13,645	6,357
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,288	△ 13,645	6,357
一般正味財産期首残高	7,288	5,955	1,333
一般正味財産期末残高	0	△ 7,690	7,690
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	113,000	113,000	0
指定正味財産期末残高	113,000	113,000	0
III 正味財産期末残高	113,000	105,310	7,690